

指定管理業務評価表

施設名	小牧市身体障害者デイサービスセンター		
対象年度	令和3年度	評価担当部	福祉部
指定管理者名	社会福祉法人小牧市社会福祉協議会 (法人番号 1800-05-008384)		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
職員体制	常勤職員： 3人 非常勤職員： 7人 合計：10人		

1. 利用実績

(1) 利用者数(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	昨年度比
利用者数	429	418	442	448	440	465	485	478	440	394	405	481	5,325	104.0%

(2) 増減要因

継続的な事業の実施により、前年度と同水準の利用者数となった。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	1回目：令和3年10月 2回目：令和4年2月	回答数	58人/61人 51人/54人
アンケート結果の概要等	<p>満足度は1、2回目合計で肯定的な回答（「非常に良い」「良い」）の割合は、89%となり、高い評価を得ている。</p> <p>各項目における満足度で肯定的な回答（「非常に良い」「良い」）の割合は、送迎については91%（前年88%）、入浴については91%（前年94%）、職員の対応・マナーについては93%（前年92%）、食事については86%（前年92%）、作業療法については71%（前年80%）、施設内の環境については88%（前年90%）と概ね高い評価を得ている。</p> <p>自由意見での主な意見は以下のとおり。</p> <p>① もう少し職員と話がしたいです。</p> <p>② カラオケをやりたい。／やりたくない。</p> <p>③ 本人もふれあいデイサービスを楽しみにしています。／毎回行くのを楽しみにしています。</p>		
具体的な対応状況	<p>利用者の自由意見に対して丁寧に回答されており、必要に応じて改善策や運営の変更等が検討され、可能な限り対応されている。</p> <p>上記「アンケート結果の概要等」にある主な意見に対する施設の回答は以下のとおり。</p>		

	<p>① 午後の活動の時間で、運動やレクリエーションの他に「会話の時間」を設けたいと思います。</p> <p>② カラオケに関しては、「やりたい」と「やりたくない」の反する意見がありましたが、現状では「やりたい」との意見が多数ありますので、カラオケの時間は確保していきたいと思います。合わせて、カラオケに参加したくない方も、退屈な時間がないよう、個別の活動を提供してまいります。</p> <p>③ 温かいお言葉ありがとうございます。これからも、楽しんで頂けるよう職員一同頑張っています。</p>
--	---

### 3. 収支の実績

(単位：千円)

		令和2年度 (前年決算額)	令和3年度 (現年決算額)	令和4年度 (翌年予算額)	備 考 (主な内訳、増減要因)
収 入	指定管理料	1,198	500	500	
	合計	1,198	500	500	
支 出	賃貸料				
	業務委託料				
	修繕費	1,198	500	500	
	合計	1,198	500	500	

### 4. 評価

項目	市の評価
運営業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 年間を通じて常勤換算 5.7～6.9 名の職員を配置しており、業務運営に支障のない人員を確保している。</li> <li>○ 新型コロナウイルス感染症の影響により、業務計画通りの研修が実施できなかったものの、内部技術研修として利用者への対応方法を学ぶ研修や、移乗実技研修などが年 3 回実施されており、可能な範囲で対応されている。</li> <li>○ ホームページ、「社協だより」等による広報活動や相談支援事業所との連携を図ることにより、利用者の増加、稼働率の向上に取り組んでいる。1 日あたりの平均利用者目標 18 名に対し、年間を通じて月平均利用者数 16～18 名となっており、高い水準を維持している。</li> <li>○ 令和2年度に整備されていなかったヒヤリ・ハット報告書を含め、各種管理記録簿等は適切に整備、保管されている。ヒヤリ・ハット報告書については、毎月 2、3 件の報告があり、事業所内で情報共有され、必要に応じて対応策が検討、実行されている。</li> </ul>

維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 利用者が使用する設備の定期点検について、前年度指摘のあった未実施設備の点検が実施されていない。</li> <li>○ 備品について一部適切に管理されておらず、改善が必要。</li> <li>○ 業者による清掃が施されており、事業所内は清潔に保たれている。また、職員による施設周辺のゴミ拾いが月 1 回実施されるなど、独自の取組を実施している。</li> </ul>
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ボランティアや学生の実習受け入れなどの地域交流は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったが、少人数での外出企画や事業所内のイベントを増やすなど、状況に応じて工夫した取組が実施されている。</li> </ul>
サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントの多くが中止となったが、料理教室、作品展、夏まつりなど利用者が楽しめるイベントを企画し、利用者の満足度向上に努めている点は評価できる。</li> <li>○ 利用者アンケートが年 2 回実施されており、結果も概ね良好であった。また、1つ1つの意見に対して、事業所内で丁寧に対応が検討されている。</li> </ul>
収支状況 及び 経費節減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 照明のLED化やペーパーレス化などにより経費削減を図っている。また、法人内で消耗品の共有をするなど独自の取組を実施している。</li> </ul>
その他 (緊急時の対応、 市の改善指示に対する 対応等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ アンケート結果から利用者個々の希望や不満に対応し、利用者に合った作業やレクリエーションを提供するなど、満足度の向上に努めている。また、タブレットを導入し、インターネット動画やゲームを活用するなど、利用者の選択肢を増やす新たな取組みが実施されている点は高く評価できる。</li> <li>○ 新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、送迎車に乗車する前の検温や感染者等発生時の独自フローチャートの作成、利用者の分散のために別室にテーブルを配置して活用するなど、迅速かつ適切に対応されており、十分な感染症対策が実施されていると判断できる。</li> </ul>